

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2001-519767(P2001-519767A)

【公表日】平成13年10月23日(2001.10.23)

【出願番号】特願平9-537463

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 38/22

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/42

A 6 1 L 17/00

A 6 1 L 27/00

A 6 1 P 43/00

【F I】

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/42

A 6 1 L 17/00

A 6 1 L 27/00 Z

A 6 1 P 43/00 1 0 1

A 6 1 K 37/24

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月8日(2004.4.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手続補正書

平成16年4月8日

特許庁長官 殿

## 1. 事件の表示

平成9年特許願第537463号

## 2. 補正をする者

名 称 ザ リージェンツ オブ ザ ユニバーシティー オブ  
ミシガン

## 3. 代理人

住 所 東京都港区虎ノ門1丁目17番1号  
虎ノ門5森ビル3階

電話番号 03 (3503) 8637

氏 名 (9109) 弁理士 平木 祐輔



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲



## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正します。

(別紙)

請求の範囲

- 1種類以上のDNA分子を含有する生物適合性マトリックスを含んでなる、血管形成の調節に使用する組成物であって、該マトリックスが、細胞の浸潤を促進する骨組として機能する、前記組成物。
- 血管形成を促進するポリペプチドをコードする1種類以上のDNA分子を含有する生物適合性マトリックスを含んでなる、血管形成の調節に使用する組成物であって、該マトリックスが、細胞の浸潤を促進する骨組として機能する、前記組成物。
- 血管形成を阻害するポリペプチドをコードする1種類以上のDNA分子を含有する生物適合性マトリックスを含んでなる、血管形成の調節に使用する組成物であって、該マトリックスが、細胞の浸潤を促進する骨組として機能する、前記組成物。
- 少なくとも1種類のDNA分子が、纖維芽細胞増殖因子(FGF)、血管内皮増殖因子(VEGF)、または血小板由来増殖因子(PDGF)をコードする、請求項2記載の組成物。
- 少なくとも1種類のDNA分子が、増殖因子またはサイトカインをコードする、請求項1または2記載の組成物。
- マトリックスが、コラーゲン性、金属、ヒドロキシアパタイト、バイオガラス、アルミニート、バイオセラミック材料、金属材料、精製したタンパク質または細胞外マトリックス組成物である、請求項1、2または3記載の組成物。
- 少なくとも1種類のDNA分子が、抗血管形成因子をコードする、請求項3記載の組成物。
- 少なくとも1種類のDNA分子が、トロンボスpongin、TGF- $\beta$ またはアンギオスタチンをコードする、請求項3記載の組成物。
- 細胞が血管内皮細胞である、請求項1～8のいずれか1項に記載の組成物。